2024年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

2024年2月8日

上場会社名 図研エルミック株式会社

上場取引所

引所 東

コード番号 4770

URL https://www.elwsc.co.jp

2024年2月9日

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 朝倉 尉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 高橋 雄一郎

TEL 045-624-8111

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上酒	高	営業和	J益	経常和	益	四半期紅	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	699	6.9	126	6.6	129	8.7	89	33.9
2023年3月期第3四半期	654	13.1	118	75.1	118	75.7	135	135.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円銭	F	円銭
2024年3月期第3四半期	14.21		
2023年3月期第3四半期	21.51		

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	999	857	85.8	136.51
2023年3月期	984	787	80.0	125.30

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 857百万円 2023年3月期 787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2023年3月期		0.00		3.00	3.00		
2024年3月期		0.00					
2024年3月期(予想)				3.00	3.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の業績予想(2023年 4月 1日~2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	 経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,020	10.2	170	1.0	170	1.1	140	20.8	22.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	6,284,944 株	2023年3月期	6,284,944 株
2024年3月期3Q	230 株	2023年3月期	230 株
2024年3月期3Q	6,284,714 株	2023年3月期3Q	6,284,714 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期貸借対照表	3
(2)四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	4
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	[
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	[

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の解除後、社会経済活動の正常化が進み、企業収益や個人消費の改善が見られるものの、資源・原材料価格の高騰や、インフレ抑制に向けた各国の金融引締め政策に伴う世界経済の減速懸念、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の悪化等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する情報通信・エレクトロニクス業界におきましては、資源・原材料価格高騰の影響を受けつつも、半 導体供給不足の緩和等を背景に企業の生産活動は徐々に回復しており、自動車の電動化や産業機器の自動化に向け た需要の増加、関連設備投資が期待されます。

このような事業環境の下、当社では、継続的で安定した事業基盤の構築に向けて、長年培ったストリーミング技術を基に、要件定義から設計・実装、各種標準規格提案、アプリケーション開発、検証環境構築まで一気通貫で技術提供可能なエンジニアリング・サービスを展開し、ストリーミング製品(ソフトウェア製品、システムプラットフォーム製品)を組み合わせた付加価値の高いソリューション提案活動に注力してまいりました。

以上のような取り組みの結果、当第3四半期累計期間の売上高は6億99百万円(前年同四半期比6.9%増加)となりました。損益面では、営業利益は1億26百万円(前年同四半期比6.6%増加)、経常利益は1億29百万円(前年同四半期比8.7%増加)となり、四半期純利益は89百万円(前年同四半期比33.9%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、9億99百万円となり、前事業年度末に比べ15百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加99百万円、有形固定資産の増加11百万円、受取手形及び売掛金の減少72百万円、繰延税金資産の減少23百万円等によるものであります。

負債の部は、1億41百万円となり、前事業年度末に比べ55百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等の減少21百万円、賞与引当金の減少15百万円、未払消費税等流動負債のその他の減少15百万円等によるものであります。

純資産の部は、8億57百万円となり、前事業年度末に比べ70百万円増加いたしました。これは、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加89百万円、配当による利益剰余金の減少18百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単化	<u>.</u>	7	ш	\
(里1)	/ :	千	щ)

	治事 张/F. 本	(単位:千円)
	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	639, 019	738, 597
受取手形及び売掛金	274, 216	202, 075
商品及び製品	35	23
仕掛品	4, 523	5, 802
前払費用	3, 072	4, 756
その他	205	844
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	920, 972	952, 000
固定資產		
有形固定資產	16, 668	27, 823
無形固定資產	12, 468	9, 553
投資その他の資産		
繰延税金資産	32, 492	8, 684
その他	3, 384	3, 384
貸倒引当金	△1,850	△1,850
投資その他の資産合計	34, 026	10, 218
固定資産合計	63, 163	47, 595
資産合計	984, 136	999, 595
負債の部		
流動負債		
買掛金	24, 414	18, 120
未払法人税等	27, 117	5, 674
前受収益	21, 145	22, 055
賞与引当金	33, 592	17, 813
役員賞与引当金	2, 500	-
製品保証引当金	8, 819	4, 782
その他	67, 359	51, 776
流動負債合計	184, 948	120, 222
固定負債		
長期前受収益	277	_
退職給付引当金	1, 853	1,853
その他	9, 573	19, 571
固定負債合計	11,704	21, 425
負債合計	196, 653	141, 647
純資産の部		
株主資本		
資本金	500, 000	500,000
資本剰余金	135, 998	135, 998
利益剰余金	151, 602	222, 066
自己株式	△117	△117
株主資本合計	787, 483	857, 947
純資産合計	787, 483	857, 947
負債純資産合計	984, 136	999, 595

(2) 四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(第3四半期累計期間)		
		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	654, 317	699, 179
売上原価	305, 778	331, 815
売上総利益	348, 538	367, 364
販売費及び一般管理費	229, 857	240, 815
営業利益	118, 680	126, 548
営業外収益		
受取利息	2	3
為替差益	249	_
受取手数料	37	41
助成金収入		3,003
営業外収益合計	290	3, 047
営業外費用		
支払利息	102	302
為替差損	-	141
固定資産除却損		0
営業外費用合計	102	443
経常利益	118, 868	129, 152
税引前四半期純利益	118, 868	129, 152
法人税、住民税及び事業税	16, 378	16, 026
法人税等調整額	△32, 697	23, 807
法人税等合計	△16, 319	39, 834
四半期純利益	135, 187	89, 318

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。